

福祉 くろべ

8月

No.101

【編集・発行】 社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会 平成26年8月1日発行

この広報紙は一部共同募金の助成金により発行されています。

うなづき

[場所] 黒部市宇奈月老人福祉センター

介護予防通所事業

生き生き倶楽部

時間/9:30~15:00

参加無料!

対象/65歳以上の方



※■は休館日

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
					健康体操	
3	4	5	6	7	8	9
ヤンバイ 映画館	自力整体 香りの湯	自力整体 香りの湯		自力整体 香りの湯	体操	
10	11	12	13	14	15	16
	体操	体操				
17	18	19	20	21	22	23
	体操	体操		体操	体操	
24 ヤ映	25 31	26	27	28	29	30
	新川荘	新川荘		新川荘	新川荘	

時間/10:00~ 自力整体・・・稲田 清美先生
健康体操・・・岡崎 明子先生



夏本番に向けて 体力づくりませんか

宇奈月老人福祉センターにはヘルストロン・エアロバイク・ウォーキングマシン他を取り備えております。ぜひ健康づくりにお役立てください。

黒部市宇奈月老人福祉センターにお問合せください
担当:広浜まで TEL.(0765)65-1820

福祉・ボランティアに関することは

黒部市社会福祉協議会

http://www.kurobesw.com/

●本所 黒部市福祉センター内
〒938-0022 黒部市金屋464-1
TEL.(0765)54-1082(代表) FAX.(0765)52-2797
TEL.(0765)57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター)
Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

●宇奈月支所 黒部市宇奈月老人福祉センター内
〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111
TEL・FAX.(0765)65-9533
Eメール u-shakyo@ma.mrr.jp

くろべ

[場所] 黒部市福祉センター

介護予防のための

元気はつらつ体操教室

時間/10:00~11:00

参加費/300円(入館料のみ)

対象/65歳以上の方



※■は休館日

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
					音楽療法	
3	4	5	6	7	8	9
		健康体操A	健康体操A	健康体操A	健康体操A	
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
				健康体操B	健康体操B	
24 31	25	26	27	28	29	30
		健康体操B	健康体操B	ストレッチ		

時間/10:00~ 健康体操A・・・泉 一郎先生
健康体操B・・・岡崎 明子先生
ストレッチ・・・仁科 在重先生
音楽療法・・・島山 悦子先生



編集後記

人との出会いやつながりが、あたたかな暮らしをつくってくれます。久しぶりに会う家族とのなげない会話、ふるさとの味。元気な顔を見て、笑い合うひととき。心豊かな暮らしの中には、親や子ども、祖父母や孫、きょうだいのつながりが根付いていると、あらためて思います。

編集 中野



[黒部市の人口] 41,929人 [65歳以上の人口] 12,125人 高齢化率 28.7%
H26.7.1現在(外国人を除く)

特集 「お帰りなさい、ふるさと黒部へ - お盆に見直す、家族の絆 -」

地域の今を届ける密着レポート/第9回 黒部市社会福祉大会
イベントpick up!/赤い羽根共同募金の募金箱をつくろう教室
連載/ふくしスマイル・ワーカー
etc.

今月の表紙 石田浜——石田浜から望む美しい日本海



夕陽が美しい黒部の風景

特集

お帰りなさい、 ふるさと黒部へ

—お盆に見直す、家族の絆—

8月。お盆休みや夏休みを利用し家族や親戚が集まる機会も増えますよね。お子さんやお孫さんの帰省を心待ちにされている方もおられれば、お袋の味や旧友との再会を楽しみにされている方も多いのではと思います。

今回は、この時季に黒部へ帰っておられる皆さんへ向けた特集です。

お盆には ふるさとへ帰る

お盆の帰省について現状を知るため、黒部市に住んでいる方にアンケート調査を行いました。

「今年のお盆（8月15日前後、または8月中）に、お子さんが帰省して来ますか？」（図1のQ1）と聞いたところ、子どもが帰省する人の方が帰省しない人に比べ若干多い結果でしたが、40歳代以上に限るとお盆に帰省する子どもを迎える人が多いことがわかりました。

「今年のお盆（8月15日前後、または8月中）に、自分または家族が実家へ帰省しますか？」（図1のQ2）との質問には、帰省する人が29%、帰省しない人が61%という結果でした。年代によって傾向は二極化し、40歳代以下は60%が帰省すると回答している一方、50歳以上は75%が帰省しないと答えています。

全体の22%の人は、帰省して来る人も行く人もいないという結果でした。そのほとんどが60、70歳代。年齢が上がるに連れて、すでに帰省する実家がない場合や行き来する習慣が薄れているのかもしれない。また、20歳代の若い世代は実家に住んでいることが多く、家族や親戚との団らんより、

友人と遊びに行くことを楽しみにしているようです。

お盆の過ごし方

アンケートの終わりに「お盆はどのように過ごす予定ですか？」と聞きました。

「毎年近くに住む長女夫婦一家と自宅に同居している家族計9人でバーベキューをして過ごします」「3歳の孫の喜びそうな所を探して出掛けます。何も無い時は近隣の日帰り湯に行く予定」「実家に20人以上集まり食事を楽しみます」「妹家族一家と入所中の母を呼んで過ごす」「1年に1度の親のお墓参り」「地元の盆踊り大会に参加。今年も孫と一緒に踊れるのを楽しみにしております」「家族そろってお盆を過ごせることが楽しみ」など、久しぶりに家族とにぎやかに過ごすお盆をとっても楽しみにしている姿が浮かびます。

回答の中には「いろいろ楽しいけど気も使う」「食事の支度が大変です。でもまだ体力があるので、なんとか精一杯もてなします」「5人家族が一度に3倍位の人数に増え、お盆前後2週間ほど毎日大変です。あちらこちらに出掛けガソリン代も上がり家計も心配になります」など、親戚が集まって準備が大変だけれど、出来る限り心地よく過ごして良い思い出をつ

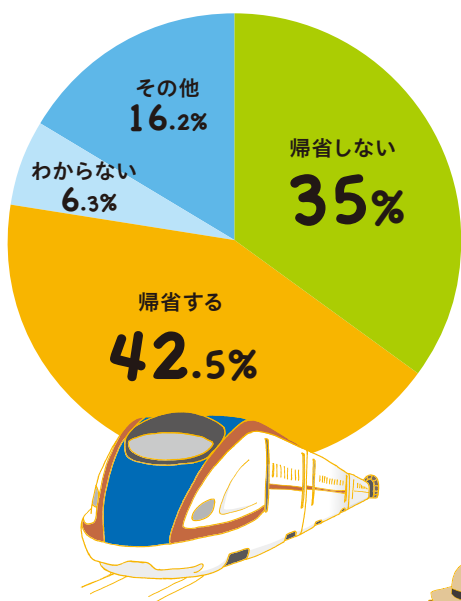
くって帰ってもらいたいという気持ちが伝わってきます。

黒部市には、帰省したり迎えたりされる方々が一定数おられることがわかったとともに、高齢者の中には、お盆も普段どりの生活で来客も訪問する予定もないという人も多いようです。様々な事情で帰省したくても出来ない方がおられることもアンケートから見えてきました。

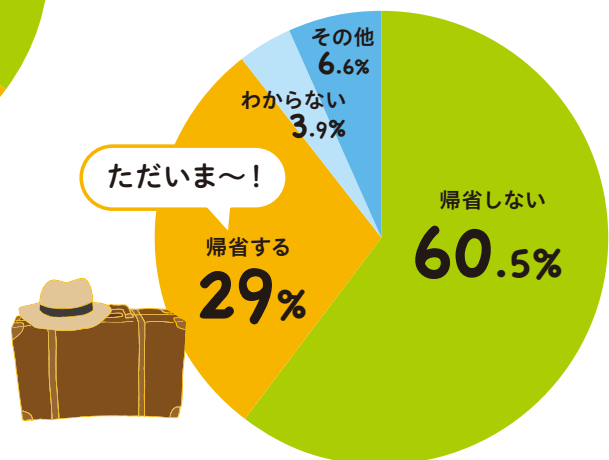
図1 お盆の帰省についてのアンケートより抜粋

実施期間：平成26年6月 対象：黒部市内にお住まいの方(101人)

Q1 今年のお盆に、お子さんが帰省してきますか？



Q2 今年のお盆に、自分または家族が実家へ帰省しますか？



ただいま～!



帰省中に話しておきたいこと

さて、しばらくぶりに元気な顔を合わせて近況報告した後は、どのような話をしていますか。たくさん話したけど大事な話をしなかったなあと、帰ってから思ったことはありませんか。

黒部市社会福祉協議会では昨年から市内全地区を順番にまわり住民座談会を行っています。座談会では、住民の方々7〜8人ずつでグループをつくり、ありとあらゆる地域や生活の課題について話し合っていたり、聞き取り、その中には、家族の理解や協力、コミュニケーションによって、将来への不安が少し軽くなるのではないかと思われることがあります。例えば、「農業の後継者がいない。

い。10年後はどうなるのか?」「自分の実家と妻の実家2軒の空き家を抱えている。使う見込みはなく、今後どのように処分するか悩んでいる」などです。

元気になることは

住民座談会では、親子や家族の関係を今一度考えてほしいという地域の方々の意見もありました。「親は子どもに介護させることを遠慮して、地域の周りの人に迷惑をかけている。子どもにも、親を介護する意識を持たせることが必要」「子どもの世話になろうとしない。

住民座談会でのみなさんの声を紹介します

- 生活のなかで抱えている問題
- 高齢になった時、庭の手入れや家の管理が心配
- 子どもに店を継いでほしいとは言えない
- 親族や子どもが県外にいて介護ができない
- 親子や家族関係についての意見
- 身寄りのない人、子どもが県外にいる人は常に不安感を抱えている
- 親が子どもに良い顔をして頼らず救急車を呼ぶのも隣人に頼み、結果地域に迷惑をかける



こんこんと湧き出る清水

い人がいて困っている」「他人に迷惑を掛けないようにしよう」とは誰もが思うことです。親子の間でもお互いに遠慮してなかなか肝心な話ができない方も多いいのではないかと思います。しかしながら、一番の頼りになるのは、家族の支え合いや助けです。

せす、少し話すことで市外に住む家族も安心できると思います。もちろん、家族の支え以外にも黒部市社会福祉協議会では、それぞれの事情を抱えている方々を支え合うことのできる地域づくりに自治会や地区社会福祉協議会と共に取り組んでいます。また、様々な支援制度のことや地域の生活での困りごとや悩みごとを相談できるように毎月、無料で受けています。秘密は固く守りますので、安心してご利用ください。

活動レポート 1

よりよい福祉のまちづくりのために

第9回黒部市社会福祉大会

7月12日(土)、黒部市国際文化センターコラールで第9回黒部市社会福祉大会が開催されました。当日は、約400名の参加のもと、黒部市の福祉活動に貢献された方々への表彰が行われました。大会決議では「誰もが安心して暮らせるやさしい福祉のまちづくり」を目指し「サービスの質の向上」「人材育成の環境整備」「財源の確保」の3点を掲げ、参加者一同で決議を行いました。



大会イベント募金
35,960円

多額の募金
ありがとうございました
赤い羽根共同募金



活動レポート 2

プロから学ぶ「魚のさばき方教室」

今が旬のアジを

おいしく頂く方法を学ぼう!

6月10日(火)宇奈月地区社会福祉協議会では、介護予防入門教室で「魚のさばき方教室」を開催しました。14名の参加者がくろべ漁港の方々のアドバイスを受けながら、今が旬のアジのさばき方、おいしい食べ方、裏ワザを伝授していただきました。初めて参加される方、男性の方など和気あいあいと参加され、楽しく交流する姿も見られました。



pick up!
アジのタタキの調理法も学びました

来て見てヤンバイ映画館

開催時間:13:30から 入場無料

8月 5日(火)	「おとうと」 出演:吉永 小百合 笑福亭 鶴瓶 場所 宇奈月公民館
8月21日(木)	「新二等兵物語 吹けよ神風の巻」 出演:伴 淳三郎 花菱 アチャコ 場所 内山とちの里
8月26日(火)	「RAILWAYS」 出演:三浦 友和 余 貴美子 場所 愛本文流館

今月の相談日

民生委員児童委員と心配ごと相談 行政相談員と行政相談	ご予約不要
黒部市福祉センター 8月12日(火) 13:30~15:30 黒部市立中央公民館 8月21日(木) 13:30~15:30 (宇奈月町浦山2100-2)	
弁護士と法律相談	予約受付8月1日より
黒部市福祉センター 8月19日(火) 13:30~15:30	
富山県東部生活自立支援センター巡回相談	ご予約不要
黒部市福祉センター 毎週月曜日 13:30~15:00 (祝日除く)	

催し物と休館日のご案内

黒部市福祉センター 利用時間 / 8:30~16:30

8月の催し物

3日(日)	はまなすカラオケ&踊笑の会	10:30~
9日(土)	日本海歌謡研究会 歌と踊りの祭典	10:30~
31日(日)	ICC生地カルチャークラブ演芸発表会	10:00~

休館日 14日(木)~17日(日)
毎週月曜日(4日・11日・18日・25日)

※8月14日(木)~17日(日)はお盆のため休館となります。

9月の催し物

6日(土)	歌謡パラダイスふれあいショー	10:30~
7日(日)	やまびこ会発表会	10:30~
9日(火)	松の会くろべ 踊り	10:30~
13日(土)	日本海歌謡研究会 歌と踊りの祭典	10:30~
20日(土)	YKK社友会歌謡同好会発表会	10:30~
21日(日)	カサブランカ愛好会 発表会	10:30~
27日(土)	黒部民謡友の会 民謡と踊り	10:30~

休館日 24日(水)・毎週月曜日(1日・8日・15日・22日・29日)

※9月14日(日)は敬老会開催のため入浴のみ入館となります。

今月のクラブ

囲碁・将棋クラブ
金曜日(1日・8日・22日・29日)

元気カラオケクラブ/健康麻雀クラブ
7日(木)・21日(木)

今月の湯

入浴時間 10:00~16:00

8月 1日(金)~10日(日).....南国シークワサーの湯	誕生日のお祝いに センターの入浴券はいかがですか?
8月12日(火)~24日(日).....海洋深層水風呂	11枚綴り 3,000円
8月26日(火)~31日(日).....レモン・ライムバスの湯	

町内の会合や趣味の集まりに、黒部市福祉センターをご利用ください

赤い羽根共同募金の 募金箱をつくろう教室

共同募金について色々なお話を聞きながら、みんなで一緒に募金箱を作りませんか? 色々な材料をたくさ〜ん用意しているので、世界に1個しかない募金箱ができるかも?!

平成26年 8月11日(月)
10:00~15:00

[対象者] 小・中学生
[会場] 黒部市福祉センター 大広間
[参加費] 300円(昼食代)

※材料・道具・昼食はご用意いたします。

黒部市社会福祉協議会の
窓口、電話、FAXまでお申込みください

8月4日(月)まで!


活動レポート 3

黒部から福島へ おいしい野菜を届けます

愛のおすそわけ

「JAくろべ女性部(高本一恵部長)の皆さんが夏野菜を福島県伊達市の子育てサロンや子どもたちの保養プログラムを開催する団体「小国からの笑顔(えがお)」へ送りました。愛のおすそわけは第3弾となります。

交流は、3月に黒部市で開催した「キラキラキャンプくろべ2014」や、5月に菜の花を福島に贈ったりと現在も続いています。小国からの笑顔の大波代表は、「震災から3年以上が経っていても、こうやって支援をいただけることに本当に感謝しています。キャンプでお世話になった皆さんのことを思い出し、また黒部に遊びに行きたいです!」と話されました。



ふくしスマイルワーカー

スマイル Vol.8



桜井病院 訪問看護師

中林 昌子さん(53歳)

看護が必要な方の家を訪問し
主治医の指示により診療の
補助などを行う

これを
知らなきゃ
もったいない

ワードとエクセル 使い方の秘密

ワードとエクセルは、同じようで全然違うんです!ワードの得意なこと、エクセルの得意なことがあってそれぞれ大きく違います。もっと言うと、全部のソフトに個性があります。ワードやエクセルを上手に使えるようになるための第一歩はソフトの個性をよく知ることからはじまります。実はこれだけで使い方はぐーんと上手になってしまうのです。

平成26年
8月21日(木)
9:00~12:00

定員
20名様
まで

[対象者] 社会福祉法人、NPO法人、福祉・ボランティア団体、福祉施設、公民館など非営利組織で活動している方
[会場] 桜井高校 コンピューター室
[参加費] 500円(資料代)
[講師] 三井 陽一郎氏
(株)ミツイ クリエイティブディレクター・コピーライター

お申込み・お問合せは
社会福祉法人黒部市社会福祉協議会
〒938-0022 黒部市金屋464-1(担当:中野まで)
TEL.0765-54-1082 FAX.0765-52-2797

お申込み締切 8月14日(木)

主催/黒部市社会福祉協議会、くろべボランティアセンター
協力/認定特定非営利活動法人日本NPOセンター、
株式会社ミツイ、富山県立桜井高等学校コンピュータ部
赤い羽根共同募金の助成金を受けています。

